

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和60年1月14日

第38報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	60		
(黄鞭) <i>Synura uvella</i>	160		
(珪) <i>Melosira distans</i>	80		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	80		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	200	○	
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	80		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	80		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	500	◎	◎
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	20		
(緑) <i>Schroederia judayi</i>	20		
(緑) <i>Pediastrum biviae</i>	120		○
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	260	17.3	8.9
(珪) 珪藻綱	540	36.0	14.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	40	2.7	3.9
(褐) 褐色鞭毛藻綱	500	33.3	63.3
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	160	10.7	9.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1500	総体積	1.34E+06
種類数	15	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	500

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	200

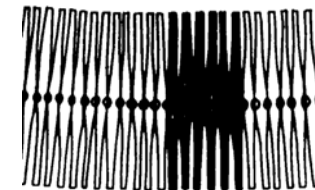
植物プランクトン第1優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円形であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

植物プランクトン第2優占種



Fragilaria crotonensis
(オビケイソウ)
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあって、帯状の群体を形成して浮遊する。